

日本各地で共産党が

連日、ニュースをにぎわしている東京都の豊洲市場の問題。

パンドラの箱を開けてしまった小池都知事は、どう着地点を見いだすかが問われますが、共産党都議団の活躍が光っています。

東京カスの工場跡地で、有害物質があるといふことで、以前から反対していましたが、この間の都議団の調査により、これまでの都の説明経過のでたらめさや、有害物質の除去がなされていないことが明らかにされました。ニュースで都議団の活躍がクローズアップされています。

また、相変わらずの「政治とカネ」の問題でも、富山市議会での共産党議員の存在が大きく取り上げられました。

富山市議会では、以前から政務活動費の使途に関する情報の公開に対する市民の請願が繰り返し出されていました。



自民党などは拒否し続けてきま

したが、そのなかで議員報酬を引き上げる条例を強行。そのことが市民の目を市議会に向けさせ今回の騒動の発端となり、一連の議員辞職につながりました。

共産党本部には、全国からの電話やメールが寄せられています。

「胸がすく。これも何のしがらみもない国民目線の共産党だからか」「タブーにも、権力にも負けない共産党にしかできない。アップ！」「自民党員だと名乗る方からも「国政はまだ任せられないが、地方なら共産党しかない。議員を増やして欲しい」等々。

共産党は、昨年の安保関連法成立以降、野党共闘などでも最大限の努力をして、国民の願いに応えたいとがんばっています。

今回、新潟知事選や衆議院補選などでも野党共闘としてたたかっています。小池都知事の言葉ではないけれど「国民ファースト」で対応するのが日本共産党です。

〈憲法カフェ〉のご案内 (ぜひ参加してネ)

「憲法ってなあに？」

「私たちの生活にどのように関係しているの？」 など

「あすわか」の弁護士がわかりやすくお話しします

11月3日(木・祝)午後1:30~

皆野総合センター

参加費 200円(資料代)



皆野・長瀬平和行進実行委員会 問い合わせ先 62-6733 常山

—アベ政治 許さない—

毎週土曜日 午後4:30 ~ 30分間

皆野ヤオコー前の国道沿い

ピーススタンディングやっています

主催 皆野9条の会

知子のひとりごと

常山 知子

実りの秋！ 収穫の秋！

しかし、最近人間が収穫する前に畑の作物が獣らによって、すっかり荒らされていることが多々あります。「畑を借り、大豆を作ったが、ひと晩のうちに全部なくなっていた、作る意欲がなくなります」「今年は、いのししを〇頭捕獲した」しかし、追いつきません。山の手入れができなくなり、山にエサがなくなった獣らが山里に現われ、人間が作ったものを食べ、味を覚え器用な獣は中身を食べてカウは残して消える。人間も負けずと対策をとっていますが追いつきません。

「そのうち、人間がおりの中で生活する時が来るかもしれない・・・」集落の人たちが集まると真っ先に話題になるのが獣の話。「どうしたもんじゃろのー」と姉ちゃんのセリフが浮かびます。頼みの猟友会も今や高齢化。自治体同士が協力し合い、鳥獣害対策にもっと力を入れて欲しいものです。

野党と市民の共闘で

アベ暴走政治にストップを

生活・法律相談 お気軽にご相談下さい

常山 知子 電話・FAX 62-6733